

事業所職員向け 令和4年度児童発達支援評価表結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	6	1	午後の利用では1クラスの出入りが多く、くつ箱、ハンガーラックの場所が狭くなっている
	②	職員の配置数は適切であるか	5	9	1	クラスによって利用人数のバランスに偏りがある
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	4	0	情報伝達の部分では、適切になされていない時があり、後日知る事がある。 内容の大小に関わらず、朝礼等で伝えるべきだと思う。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	8	7	0	・毎日の清掃は丁寧に行っているが、隅々まで行き届かない時もある ・時間を見つけて丁寧に取り組むようにしている
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	6	1	PDCAサイクルに、より多くの職員が参画できるよう工夫する
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	8	7	0	保護者向け評価表結果を職員全体で共有し、出来ることから改善につなげる話し合いの場を持った
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	6	2	ホームページで公開していることを、広く保護者へ周知することが必要である

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	5	2	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	5	0	確保されているが、限られた時間を有効に使い、更に新たな研修を設けたい
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	12	2	1	以前は実施されていたが、コロナで遠のいてしまった。2月より再開をはじめた
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	4	1	使用している
	⑫	児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	7	0	ガイドラインをよく理解していない職員もいるので、具体的な支援内容を共有していくこととする
	⑬	児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	11	3	1	職員全員が計画書を共有すべきである 報・連・相の取り組みが必須である
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	8	6	1	
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	10	4	1	個々の子どもに添ったプログラムになるよう工夫している
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画書を作成しているか	11	4	0	職員で話し合い、実行している

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認をしているか	13	1	1	確認をしている (パート職員の時間帯によって確認されない場合もある)
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	5	1	・適時、報・連・相を心掛けている ・毎日はないが、アフターミーティングや、リーダーミーティングを開いている ・療育準備をしながら話し合いをしている
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	2	記録の抜け・漏れがないよう、職員での記録周知の徹底を図りたい
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	6	1	・モニタリングが少なく、計画内容があまり変わっていなかった ・初めての業務で、定期的なモニタリングを行う余裕がなかった
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	5	0	センター長や児発管で参画している
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行なっているか	7	8	0	もっと密な連携が必要であると感じている
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	6	0	コロナ感染拡大の影響もあり、保育所訪問が出来なかった

	②④	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	8	0	サポートシート等を利用し、共有と相互理解を図っている
	②⑤	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	4	0	連携に課題はあるものの、研修体制を構築したい
	②⑥	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動をする機会があるか	4	5	6	コロナの影響でほとんど交流の機会がなかった
	②⑦	（自立支援）協議会、子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	7	5	コロナ禍もあり積極的参加は難しかった
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	2	0	フィードバック、写真等を用い、共通理解を持てる様に努力している
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行なっているか	7	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・療育の振り返りとして、2カ月に1回フィードバックを行い、保護者との情報共有を行っている ・コロナ禍で中止になってしまい残念であった
	③⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	13	2	0	丁寧な説明を行っている（保護者説明会等）

	③①	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意を得ているか	12	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援ガイドラインがよくわからない ・保護者に適切な説明ができるよう、しっかりとした指導体制を整えるべきである
保護者への説明責任等	③②	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	14	0	1	送迎の時間帯を利用し行っている
	③③	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	6	6	ミニ講座を再開し、保護者との連携を強化することにより、支援につなげたい
	③④	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応するための体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	4	2	今後、登降園の場所を変更し、子どもや保護者が声をかけやすい雰囲気作りに取り組んでいく
	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	6	1	年度初めに間に合うように、年間カレンダーを作成しお知らせしている
	③⑥	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	15	0	0	誓約書等で十分に注意喚起を徹底している

	③⑦	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	2	0	個々に応じた伝達の配慮に努めている
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	8	さつまいもなどの畑耕作を地域の方にお手伝いいただいている
	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	2	0	訓練は計画的に行われているが、突発的な災害発生時に対応できる体制づくりを構築したい
	④⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	15	0	0	訓練は定期的に行っている
非常時等の対応	④①	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	15	0	0	確認している
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	0	0	全職員把握している
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	1	0	全職員が目を通し共有している
	④④	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	2	0	子どもに対して本当にその行為が必要かどうか、職員同士または第三者を加えて、意見交換の機会が欲しい
	④⑤	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	11	3	1	身体拘束について、組織内で決定しているか確認したい
		配布 15部	回収 15部			